

Schedule スケジュール

10/8 (土)	10/9 (日)	10/10 (月・祝)
14:00 受付開始	7:00 朝食	7:00 朝食
15:00 オープニングセレモニー	朝のアクティビティ	朝のアクティビティ
16:00 STEP 0 「ユースエンパワメントって何？」	荘内散策/ドッジビー	アウトドアカフェ/
18:00 夕食	9:00 聖日礼拝	朝からキャンブソング
19:30 STEP 1 「ユースのためのYって？」	9:30 STEP 2 「ユースの現実とバリア」	9:30 3日間のまとめ
21:00 交流会	12:00 ガーデンランチパーティ	10:00 各YMCA・エリアで話そう
	13:00 東山荘新本館献堂式	11:00 クロージングセレモニー
	14:00 表彰式	12:00 昼食
	15:30 Step 1, 2 のまとめ	13:00 解散
	16:00 STEP 3 「ユースが動き出す」	
	18:00 夕食	
	19:30 交流会など	

Outline 大会概要

日 時	2016年10月8日(土)14時受付開始～10月10日(月・祝日)13時解散	
場 所	日本YMCA同盟 国際青少年センター東山荘 http://www.ymcajapan.org/tozanso/ 〒412-0024 静岡県御殿場市東山1052 Tel.0550-83-1133 Fax.0550-83-1138	
対 象	YMCAにかかわるすべての方 加盟YMCA会員・スタッフ・講師・ボランティア ユースボランティアリーダー及びOBOG、学生YMCAメンバーおよびシニア 専門学校生・留学生 ワイズメン/メネット・海外YMCAユースなど 2016年度YMCA表彰受賞者	
参 加 費	一般(2泊3日) 28,000円 (原則全日程参加をお願いします。1泊2日の場合は18,000円となります) ユース(2泊3日) 18,000円 (30歳以下の方。学生、スタッフ、リーダーOBOG含む) ワイズメンズクラブ国際協会東・西日本区のご支援を受けて実施されています。 ※学生・青年は遠隔地からの参加の場合、旅費補助も予定しています。関西圏からはバスを運行します(下記参照)	
関西発バス お申し込みは YMCAごとに とりまとめを いただきます	10/8(往路)	ルート①和歌山YMCA 7:00発→JR天王寺駅 8:30発→大阪駅 9:00発→東山荘 14:30着 ルート②新神戸駅 8:00発→京都駅 9:30発→東山荘 14:30着
	10/10(復路)	ルート①東山荘 13:30発→大阪駅 18:30着→JR天王寺駅 19:00着→和歌山YMCA 20:30着 ルート②東山荘 13:30発→京都駅 18:00着→新神戸駅 19:30着
	●ユース世代(30歳以下)以外の方はバス乗車代として片道5000円をYMCAごとにまとめてお支払いいただきます。 ●30歳以下のユースの方は、(スタッフも含め)原則バスをご利用いただくようお願いいたします。	
ご家族、お子様連れのご参加もお待ちしております。その他、サポートの必要などございましたらご相談ください。		
参加申込方法	別紙の「参加申込書」にもれなく記入の上、ご提出ください。 ① 加盟YMCA会員・スタッフ・講師・リーダー・学生・2016年度YMCA表彰受賞者は、所属YMCAへ ② 学生YMCAメンバー・シニアは直接同盟事務局まで ③ ワイズメンズクラブメン・メネット・コメントは各クラブでまとめ同盟事務局まで	
締め切り	9月16日(金)必着	

「日本YMCA大会」に関するお問い合わせ

公益財団法人 日本YMCA同盟

〒160-0003 東京都新宿区本塩町7 Tel. 03-5367-6640 Fax. 03-5367-6641 E-mail. info@ymcajapan.org

大会運営委員会

運営委員長 浅羽俊一郎(日本YMCA同盟常議員/東京YMCA)、三枝 隆(奈良YMCA総主事)

日本YMCA同盟ユース委員会

濱塚有史(盛岡YMCA総主事)、廣瀬頼子(神戸YMCA)、永岡美咲(東京YMCA)、黒澤伸一郎(横浜YMCA)

大会実行委員会

アジア・太平洋YMCA同盟 ユース・レプス

伊藤剛士(東京YMCA)、大塚英彦(横浜YMCA)、岡田加奈子(大阪YMCA)

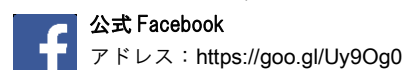
世界YMCA同盟 チェンジ・エージェンツ

大島宏美、鈴木ゆりり(横浜YMCA)、宮口信紀(富山YMCA)、山内沢真(大阪YMCA)、中道愛子(神戸YMCA)、仲井間健太(九州大学YMCA)

日本YMCA同盟(事務局)

遠藤 舞、横山 幹、市来小百合、北詰佳子、山根一毅

日本YMCA大会の特設 SNS をぜひご覧ください!! ※大会の情報を随時更新いたします。



第19回

日本YMCA大会 第3報



2016

10/8土 9日 10月祝 会場 YMCA東山荘

ユースエンパワメントを加速する
～私たちの活動が社会を変える～

参加者
大募集中



「ユースエンパワメントはエンジンルームのようだ。

YMCAのエンジンルームが活気づいたとき、社会に大きなインパクトを与えるだろう。」

(世界YMCA同盟総主事 ヨハン・エルトヴィック)

ユースエンパワメントの実現は簡単ではありません。ユースがバリアを超えて責任ある発言をする勇気、シニアが愛を持って耳を傾ける姿勢。こうした一人ひとりのチャレンジによって、よりユースが“生きる”コミュニティをYMCAから創っていきませんか?

Ceremony 式典

YMCA東山荘新本館献堂式 & ガーデンパーティー

世界と日本のユースを育成し続けて100年

東山荘の新たな旅路の始まりです

●日時: 2016年10月9日(日) 12～14時

●司式: 関田 寛雄氏(日本基督教団神奈川教区巡回牧師)

日本YMCA同盟 表彰・感謝

●日時: 2016年10月9日(日) 14～15時



主催: 公益財団法人日本YMCA同盟

2016年8月26日現在の情報です

ユースボランティアの皆さんへ

大島宏美さん(横浜YMCA)



前回の日本YMCA大会では、私は参加者の一人でした。当時私は大学1年生で、活動経験も今ほど多くありませんでしたが、大会のプログラム等を通して、全国の「YMCAとかかわりを持つ人たち」と出会いました。出身地もYMCAでの役割も年齢も異なる人たちとも、「YMCAとかかわりがある」というだけでYMCAについて語り合える素晴らしさを感じられる時間でした。自分のいる横浜YMCAが想像以上に大きな規模であることも、たくさんの人と交流する中で知ることができました。

今回のテーマは難しく思えるかもしれませんが、それでも日本YMCA大会で得られる根本的なものは変わりません。ユースリーダーとして活動する中で最も幅広い交流ができ、学びを深められる場だと思います。「プログラムに関わるユースリーダー」ではなく「YMCAに関わるユースリーダー」としての一步を、日本YMCA大会で踏み出しましょう！10月に皆さんと東山荘で会えるのを楽しみにしています！

ユーススタッフの皆さんへ

大塚英彦さん(横浜YMCA)



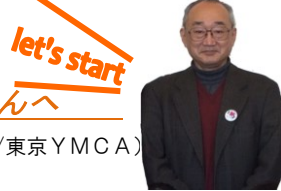
1844年にYMCAが生まれた時、社会の違和感を感じ、仲間とともに、自分たちの社会を真剣に考えるユースがいました。今、私たちは、どのような社会の中に生きているのでしょうか？ 私たちが目指す社会とは、どのようなものなのでしょうか？

私たちユース世代のスタッフは、社会課題を捉え、真剣に考え、関わることでできているのでしょうか？ 私たちは目の前のメンバーを通して社会を見ているのでしょうか？ 私たち自身も社会の一員です。私たち自身が変えることは、社会が変わることにつながります。社会を見つめ、自分たちに何が出来るかを真剣に考え、アクションする。そのために、今一步踏みださなければなりません。

今回の日本YMCA大会を、新たな一步を踏み出す3日間に行きましょう！多様な世代、価値観と出会い、新たな気づきが待っています。私たちユース世代のスタッフがアクティブに社会で行動する、そのために皆さんの知恵と行動力を結集する場にしたいと思えます！

シニアボランティアの皆さんへ

浅羽俊一郎さん(大会運営委員長/東京YMCA)



過去の日本YMCA大会の集合写真に写っている大半はシニア世代。ところが今回は違い、ユースが多数写っている記念すべき大会でした。今大会では更に一步進んで、ユースが企画と運営に担います。彼らにとって大きなチャレンジですが「ユースエンパワメント」をテーマに取り組んでいます。

YMCAはユースを取り戻そうと動き始めています。近年、世界や日本のYMCAで「地球市民」や「ユースエンパワメント」をテーマにしたプログラムを体験した若者は、視野が広がり自分の可能性に目覚め、YMCAが自分を変える場であると実感しています。今、ユースとシニアが問題意識を共有できれば、YMCAは変わり、地域へのメッセージもイメージも変わる。それぞれブランディングでしょう。私たちシニアはこの大会でユースの呼びかけに応えるだけでなく、こちらから歩み寄りましょう。今秋のYMCA大会に参加する者すべてが変えられ、同じ言葉で語り合えますように。そしてひとつとなれますように。

シニアスタッフの皆さんへ

三枝 隆さん(奈良YMCA)



ロンドンでも日本でも、「熱きユースの心と身体」による社会への挑戦(challenge)が大きなムーブメントとなってYMCAを誕生へと導きました。各時代に勇猛果敢に数々の壁を打ち破ってきたYMCA。今回の大会もその熱きDNAを引き継ぐユースたちにより形づくられようとしています。

今大会で『ユースエンパワメントを加速する～私たちの活動が社会を変える～』と提言するユースの情熱と、我々シニアスタッフもユース世代時に、同じ「燃えたい魂」で社会への変革を実践してきたことを考えるに、YMCAの「熱きDNA周期」は見事に引き継がれていると考えます。今大会は、そのユースの熱き心に触れ、ユース世代だった過去の自分(私)と出会える絶好の機会です。ユースの社会への提言力はYMCAをより飛躍させ、社会を動かす『スーパーエンジン』となると確信しています。ユース・シニアが“融合”することで今大会が社会とYMCAにとっての大きな波になり得ると思います。

ユースエンパワメント × ALL JAPAN YMCA BRAND

日本YMCA大会では、セッション・アクティビティ・交流を通じて「YMCA」と「ユースエンパワメント」の理解を深め、体感・表現していきます。

グループセッション



参加者の一部の方には、セッションのファシリテーターとしてご協力いただく予定です。

ユースですがなににか？

STEP 3 「ユースが動き出す」

ユース世代がアクティブに社会に関わるために、私たちは何が出来るでしょうか？ YMCAには何が出来るでしょうか？ 社会を変えるために、目の前の一人を変えるために、ユースが動き出すための一步を考えます。

STEP 2 「ユースの現実とバリア」

今、私たちは社会の中でどのような現実と直面しているのでしょうか？ 自らの感覚で社会の現状を捉え、仲間と共有します。そして私たちの持つ力を見つめなおし、直面している課題を解決するための道を考えます。

STEP 1 「ユースのためのYって？」

ユース世代が社会の一員として主体的に参加し、自らが変えられる経験。そんな経験をYMCAはどのように作っていくのでしょうか？ 社会の未来をどのように描き、どのようにアプローチするかを考えます。

STEP 0 「ユースエンパワメントって何？」

「ユースエンパワメント」とは何かを考える時間を設けます。多様な世代が参加する今回の日本YMCA大会では、まず共通理解を参加者の中でつくるのが重要です。社会を変えていくために、なぜユースが必要なのでしょう。そして、そのユースが行動し、社会をよくしていくために、ユース自身にはどのような変化が必要で、ユースを支える人々はどのようにユースに向き合えばよいのでしょうか。国内外でユースの社会参画活動にかかわってきた鈴木洋一さんをゲストスピーカーとして、参加者の皆様と一っしょに考えていきます。私たちが生きる日本社会とユースについての理解を高めます。そして、YMCAがもつ可能性も同時に考え、大会の出発点としましょう。

一緒に考えましょう！ Guest Speaker 鈴木洋一氏 (Wake Up Japan 共同代表)

「私の参加によって社会は少しは変えられる」。諸外国に比べて、そんな風に思うユースは日本では多くはありません。今回のYMCA大会では、皆さんと一緒に日本における社会環境とそこに生きるユースについて考え、ユースが「自分自身が活動することで社会を変えられる」という認識を育み、彼らの行動を促すためには何が必要なのかを考えていきたいと思っています。



ブランディングの歩みを確かなものに

日本YMCA同盟総主事 島田 茂

日本YMCA同盟中期3カ年計画(2014-2016年度)では、日本のYMCAの「ブランディング」に取り組み、これまでに私たちの大切な価値を「ブランドコンセプト」として見出すことができました。またこの間、今回の日本YMCA大会の運営の中核で担う世界YMCA同盟チェンジエージェントやアジア太平洋YMCA同盟ユースレプスをはじめ、全国でもユースの活躍と社会変革の器としてのYMCAが再認識されてきています。

日本のYMCAは130年を超える歴史を歩み、今ここで改めて、次代を担うユース達と共に希望あるより豊かな社会を創ろうとしています。そのブランディングを強力に推進していく原動力は、ユース。YMCAを前進させるエンジンとして、ユースのみなさんが「私こそがYMCA」という実感を持ってこれから歩むことができる、そのような日本YMCA大会になることを心から期待しています。



YMCAブランディングプロジェクトでは、

2016年6月に開催された第5回日本YMCA同盟協議会にて「YMCAブランドコンセプト」を発表しました。このコンセプトに基づき、YMCAの価値を内外に明確にするブランディングの取り組みを、全国で本格的に展開していきます。



YMCAブランドコンセプト

Vision—YMCAが実現したい世の中の様
互いを認め合い、高め合う
「ポジティブネット」のある豊かな社会を創る。

Value—YMCAがステークホルダに提供を約束する価値
したい何かが見つかり、誰かとつながる。
私が高くなる、かけがえのない場所。

Personality—ブランドとして備えているべき個性、らしさ
心をひらき、わかち合う。
前向きで、まわりを惹きつける魅力を持つ。